

大の時地は地の利に如かず
地の利は人の和に如かず
と正に民心統一の依り國貨本主義打倒の時地力は亂麻を斷つ可し
吾等は皇道維新の斷行こそ國難打倒國威伸張の根本なりと信ずる
が故に聖戦の敢闘に立ちて朝日本の雄飛に邁進せんことを誓ふ
右 直 旨 す

福岡後人演説要旨

(昭和二二、三、三於日農系島郡聯合會大會)

此の大會に當り組合の方針の大綱を申述べばいと恐ふ農民組合と
申しますと一般の人は平和の行を敬慕し波亂を惹き起すかの様に
危険視されて居ります。然し却て危険視される様な事は毛頭ない
ので農民組合の内にも私達の日農と争議争戦を興にする至急協働
聯合會がある。日本農民組合と至急と違ふ所は至急はマルクス主
義より來て居る處の階級闘争に依つて總ての事を解決するのが至
急の争議手段でありまして日農の争議手段とは全然異つて居る。
地主は所有權と言ふ權利に依つて小作人の土地を備ひ過さんとす
るに對し吾々日農は自備の立場に依つてなすので至急の如くマル
クス主義より來たものではない、同じ陛下の赤子として一郡協働
に違ふと言ふ事は解して吾々の責任ではなく世の中の仕組が間違つ